

平成二十八年

東京支部の集い報告

東京支部長 野崎 康代

(第三十九回生)

平成二十八年六月二十五日(土) 十三時から東京支部第五十七回の集いは銀座の資生堂パーラーに於いて参加者五十四名で開催いたしました。来賓として幸地愛子同窓会会長、中園順喜校長先生、佐世保市東京事務所野村成人所長にもご臨席いただきました。

三十九回生の関慎二さんの司会で宴が始まり、中園校長先生からご挨拶と母校の近況、生徒の進路状況、部活動での活躍状況をご報告いただきました。卒業して何年たっても後輩の生徒の活躍は頼もしく期待するところもあります。

二十三回生の平岡敏雄さんのはつらつとした元気な声での乾杯の音頭で懇親会に移りました。

今回は三十九回生の方々が、佐世保、広島、大阪、三重、名古屋から十四名も参加されいっそう華やかな宴になりました。

佐世保からの参加者の中に先輩の生家の近くの方がいたり、共通の知り合いの方がいたりとローカルな話で盛り上がっていました。同窓会長のお面をかぶってのひょっとこ踊りと炭坑節では皆が輪になって踊り、お祭り気分でいっそう賑わいました。恒例のジャンケン大会は有志の方より多数の商品を寄付して頂き、勝ち残った方、

早くも負けた方、皆さん童心に返り賑やかに盛り上がりました。

最後に校歌を全員で斉唱し、集合写真に収まり次回の再会を約束してお開きになりました。

皆さまの協力を得まして五十七回まで無事に迎えられたことに感謝いたします。

